

VR連携起震車の派遣について

防災教育用

令和8年4月より、「VR連携起震車」の派遣を開始します！起震車の揺れと連動したVR映像により、臨場感のある体験ができます。また、過去に発生した地震(全10種類)や想定地震(南海トラフ地震など)のゆれを体験することができます。

※VR(Virtual Reality):コンピューター上にCG等で人工的な環境を作り出し、あたかもそこにいるかのような感覚を体験できる技術

VR連携起震車の特徴

特徴 1

VRゴーグルを着用することで、起震車の揺れと連動した臨場感ある地震体験が可能



特徴 2

多言語対応のナレーションにより、効果的な訓練につなげる

日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語対応

特徴 3

完全電気自動車(BEV車)のため、環境負荷を低減



特徴 4

災害時の「給電車」として、電力供給が可能



VRゴーグル映像の種類 ※小学生用のゴーグルは4台で運用しています。

学校編



キッチン編



屋外編



VRゴーグルを使用しない場合、地震体験室内のモニターで視聴できます。

派遣の要件

防災訓練・防災に関する授業またはイベントであること。

派遣可能時間

午前8時30分～
午後5時までの間の3時間以内
(準備時間約30分を含む)

予約受付期間

派遣希望日の前月15日まで
【例】7月1日に派遣希望
▶ 6月15日までに仮予約

体験時間

地震の揺れ：約1分
防災学習コンテンツ：約1分

乗車人数

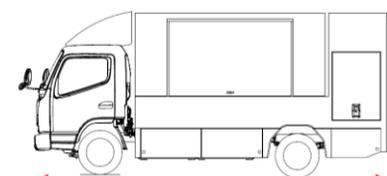
定員4名 体調に不安がある方は乗車不可

地震の種類

- VRゴーグルと連携した地震
学校編・キッチン編・屋外編
- 過去に発生した地震の再現
能登半島地震など全10種類
- 想定地震
南海トラフ地震など全7種類
- 緊急地震速報連動地震
緊急地震速報が流れた後、地震を体験します。

※ 地震の種類の詳細は、板橋区HPまたは申込書をご確認ください。

起震車のサイズ及び訓練に必要なスペース



全長 6m13cm



全幅 2m21cm

全高 2m97cm
※訓練時は60cm伸長します

訓練(起震車駐車場所)には、
縦7m×横5m×高さ4m
のスペースが必要です。

VRゴーグルと連携した地震を選択した場合、防災学習コンテンツ視聴が可能！

起震車のゆれが収まった後、選択した映像(学校編・キッチン編・屋外編)にあわせて地震発生時の行動を解説する約1分の動画です。VRゴーグル及び地震体験室内のモニターで視聴することができます。(日本語のみ)
※視聴しないこともできます。



申込から当日までの流れ

【仮予約】 地域防災支援課へお電話いただき、次の内容をお伝えください。

- (1) 学校名・住所
- (2) 訓練日時(使用時間は2時間30分以内)
- (3) 起震車が入る校門・駐車場所
- (4) 担当の先生のお名前
- (5) 学校の電話番号
- (6) 地震の種類(地震の種類は板橋区HPまたは申込書で確認することができます。)
- (7) VRゴーグル使用の有無

【本予約】 「VR連携起震車派遣申込書」を区へ提出します。

【ロゴフォーム(電子申請)で提出する場合】

右の二次元コードにアクセスし、「VR連携起震車派遣申込書」をご提出ください。



【紙で提出する場合】

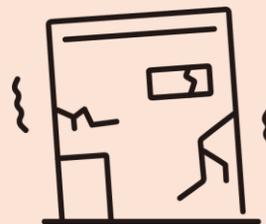
別紙「VR連携起震車派遣申込書」を地域防災支援課の窓口へご提出ください。(交換便での提出可) ※「VR連携起震車派遣申込書」はHPよりダウンロードできます

【派遣内容の確認】 起震車派遣当日の詳細(通知文)を担当の先生宛て交換便で発送いたします。通知文の内容をご確認いただき、ご不明点や修正点等がありましたら、訓練の1週間前までに地域防災支援課までご連絡ください。

【当日】 VR連携起震車の駐車場所への誘導にご協力いただきますようお願いいたします。

注意事項

- ・ VR連携起震車に関する説明を行いますが、訓練全体の講評や防災のお話はできません。必要がありましたら、お近くの消防署へご相談ください。
- ・ 消防署に「自衛消防訓練通知書」を提出した場合でも、「自衛消防訓練通知書」の写しを区へ提出する必要はございません。
- ・ 学校周辺の道路や駐車スペースを起震車が通行できるか事前にご確認の上、お申し込みください。
- ・ 雨天時及び荒天時は、原則として派遣を中止させていただきます。



★煙体験ハウスの廃止について★

「起震車派遣に伴う煙体験ハウスの貸出」は令和8年4月より廃止となります。煙体験に関する訓練を希望する場合は、区が貸し出している災害体験用デジタル機器(ARゴーグル)をご活用いただくか、お近くの消防署にご相談ください。

